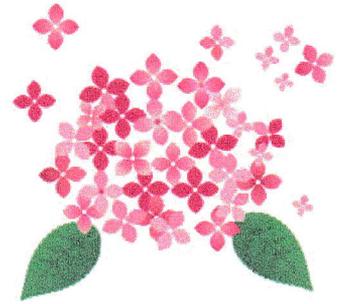




徳成寺 寺とかわら片及 第174号 2021年6月



いつもありがとうございます。住職の大山です。

そろそろワクチンを接種した方も増え始めました。

日本でも使われているコロナウイルスのワクチンを開発した

のは、カリコ博士というハンガリー出身の女性科学者です。

ただカリコ博士の研究は、決して順風満帆ではなかったそうです。

研究資金が尽きて、海外に研究拠点を移さざるを得なくなったり、

移転した先でも、研究成果が評価されずポストが降格されたりして、冷遇

されていたそうです。それにもかかわらず、黙々と地道な研究を続けられ、

ようやく日の目を見た方だそうです。変な表現ですが、コロナウイルスが

なければ、ここまで脚光を浴びていなかったのかもしれませんが。カリコ博士

が当てもなく、果てしない研究を続けたおかげで助かりました。意味のないことなんて

何一つないのだとあらためて痛感致しました。

発行責任者
住職
大山健児
坊主
大山ひよみ



大山超世の耳を澄ませば

お世話になっています、副住職です。

先日は妻のお披露目会を行いました。半年前から準備に奔走しておりましたが、悪天候や県内におけるコロナ変異株流行など、当日を迎える最後の最後まで気の抜けないお披露目会でした。当日の謝辞でも述べましたが、これまでを振り返ると私は慶事の際に不幸に見舞われることが多い人生を歩んでいます。

ただ、そんな人生でなければ生涯を共にする伴侶に出会えなかったようにも思えます。良い事も悪い事も含めて日々感謝できるようなそんな人生を送りたいと改めて思う1日でした。とは言え、会を終え、この記事を書いている5/30は開催から2週間を迎えており、参加した皆様が無事である事に心の底から安堵しております。引き続き手洗いうがいマスクを行なっていきましょう。写真は会場に持ってきたあざらしのウェルカムドールです。2匹のような優しい顔で日々を歩みたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

